ワーキンググループ活動計画

WG名	利用促進・見える化WG														
テーマ	鉄道の環境優位性をエンドユーザーに「見える化」し、利用を促進するための官民連携したPR方法														
WGメンバー	北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社、京成電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、東京地下鉄株式会社、名古屋鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、京阪電気鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社、東京都交通局、静岡鉄道株式会社、一般社団法人日本民営鉄道協会、公益財団法人鉄道総合技術研究所、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構、株式会社総合車両製作所、株式会社日立製作所、富士電機株式会社、トータルニューエナジーシステムズ株式会社、三井倉庫ホールディングス株式会社、KPMGモビリティ研究所、早稲田大学・一般社団法人日本鉄道車両機械技術協会、パシフィックコンサルタンツ株式会社 (順不同)														
活動内容、アウトプットのイメージ	各WGメンバーが施策のアイデアを出し合い、参考事例の収集・紹介、課題や留意点の整理、解決策の提案等を行うことにより検討を深め、一定の共通認識の形成を目指す。														
活動計画、スケジュール等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WG設置</td> <td colspan="4">WGメンバーによる検討・意見交換</td> <td colspan="2">活動成果とりまとめ</td> </tr> </tbody> </table>	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	WG設置	WGメンバーによる検討・意見交換				活動成果とりまとめ	
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
WG設置	WGメンバーによる検討・意見交換				活動成果とりまとめ										